

# 一般質問

## 市政への質問

一般質問は、市政に関わる市の考えを聞いたり、議員が政策を提案したりするものです。各議員の質問項目は下記のとおりです（質問順に掲載）。

<p>① 荒船 功（清流クラブ）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市長の施政方針</li> <li>2 防災情報伝達事業・地域公共交通活性化事業</li> <li>3 県道秩父・荒川線72号</li> <li>4 未来創造こども議会</li> </ol>	<p>⑥ 江田 治雄（市民の会・絆）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 荒川地区の白川橋でバンジージャンプを</li> <li>2 市道管理をスリム化するための整理を</li> <li>3 子育てサロンの充実</li> </ol>	<p>⑪ 大久保 進（公明党）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域共生社会の実現</li> <li>2 特定健診受診率向上</li> <li>3 虐待予防・子育て支援</li> </ol>
<p>② 福井 貴代（公明党）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 都市鉱山のリサイクルで五輪メダルを</li> <li>2 秩父版ネウボラと産前・産後ケア</li> <li>3 子ども医療費無料化の年齢枠拡大</li> </ol>	<p>⑦ 高野 宏（清流クラブ）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 秩父宮記念市民会館・市役所本庁舎建設</li> <li>2 子育て支援・高校通学費助成</li> <li>3 番場通り周辺整備</li> <li>4 街路樹・歩道の植栽</li> </ol>	<p>⑫ 山中 進（日本共産党秩父市議会議員団）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 めくもりのある福祉のまちづくり</li> <li>2 子育て支援体制の推進</li> <li>3 地籍調査</li> </ol>
<p>③ 富田 俊和（清流クラブ）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 都市計画道路の整備</li> <li>2 街路樹の植栽</li> <li>3 水道名水の提供</li> <li>4 トイレ看板の見直し</li> </ol>	<p>⑧ 清野 和彦</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 森林と共に生きる秩父市のこれから</li> <li>2 多様な人が生き心地の良いまちづくり</li> <li>3 平成29年施政方針（医療・財政）</li> <li>4 平成29年度予算（電力契約・公債費）</li> </ol>	<p>⑬ 浅海 忠（市民の会・絆）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市有財産の有効活用</li> <li>2 旧秩父東高校、福祉女性会館エリアの活用</li> <li>3 秩父銘仙の振興策は</li> <li>4 市長施政方針、経常収支比率80%への具体策</li> </ol>
<p>④ 木村 隆彦（清流クラブ）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 文部科学省の天下り問題</li> <li>2 終活の現状</li> <li>3 ユネスコ無形文化遺産登録後の取り組み</li> <li>4 秩父市へ来訪される視察</li> </ol>	<p>⑨ 金崎 昌之</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 交通事情の転機を雇用・観光へ</li> <li>2 脳卒中で死亡しないために</li> <li>3 全国学力テスト結果から</li> </ol>	
<p>⑤ 出浦 章恵（日本共産党秩父市議会議員団）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 新年度申し込み状況と待機児童対策</li> <li>2 就学援助</li> <li>3 講演会等の障がい者への対応</li> </ol>	<p>⑩ 斎藤 捷栄（日本共産党秩父市議会議員団）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 国民健康保険広域化で保険税はどうなる</li> <li>2 介護保険と認知症徘徊者の支援サービス</li> </ol>	

※市議会ホームページのインターネット中継で、一般質問の様子をご覧いただけます。

## 上影森椿森地区の土砂埋め立て

**問** 市の影森グラウンド南端の前方に、土砂埋立地がある。この土地は、荒川側と湯の沢側にコンクリートの擁護壁を設け、さらに調整池を造る等の条件で、産業廃棄物最終処分場埋め立て地として市が認可したと聞いている。しかし、擁護壁も建設されていない。今までの経緯、今後の指導方針は。

**答** この土地の埋め土は、事業者が工場用地造成を目的とし、20年5月に都市計画法に基づく開発行為許可を市から受けて土地開発を実施している。

内容は、土地面積4万4013㎡に工場1区画を建築する開発計画で、主な工事内容は、土工事・法面工事・擁壁工事・調整池工事等を行う事業で、20年6月より工事着手して、敷地内の盛土を中心とする工事を実施している。

23年4月に事業者より景気低迷に伴う工事資金不足と企業誘致が進展しないことで、開発工事を休止する旨の申し出があったが、市は、本開発事業を完遂するよう業者に申し入れた。

23年5月より休工中となっており、27年10月に事業者より、造成

23年5月より休工中となっており、27年10月に事業者より、造成

清流クラブ  
荒船 功  
あらふね いさお



上影森椿森地区の埋め立て地

地に進出する企業がないため本開発事業を中止したい申し出がなされたため、市は事業者に造成工事の敷地の安全確保のための工事として「盛土法（面整形工事）」「河川増水時の法面保護擁壁工事」「豪雨による洪水防止の調整池工事」等を実施し、都市計画法に基づく開発行為の廃止手続きを行うよう指導している。

今後は、事業者に安全対策工事の確実な実施と開発工事の廃止について、県機関と連携し指導を進めていく。

# 一般質問

## 都市鉱山のリサイクルで五輪メダルを



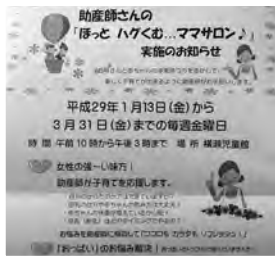
公明党 福井 貴代

**問** 東京オリンピックピック・パラリンピックの金メダルを「都市鉱山」と呼ばれる不要な携帯電話やスマホ、小型廃家電から回収した金属で作られることが決まった。回収への協力を国民に求め金・銀・銅合わせて5千個のメダルをすべて再生金属で賄うのは世界初の取り組み。市民の参加意識を高め、子どもたちが資源の有効利用の大切さを学ぶ意味は大変に大きい。小型廃家電回収推進の取り組みは。

**答** 使用済みの小型家電等が五輪メダルに生まれ変わる。非常に夢のある取り組みと感じる。広域市町村圏組合では、ステーション回収しているが、市民の皆さんが更にご協力いただけるよう、独自の回収方法ができるか検討していく。

## ちちぶ版ネウボラと産前産後ケア

**問** 妊娠から出産、子育てまで、切れ目なくワンストップで支援する「ちちぶ版ネウボラの整備」は。  
**答** 国と県の補助事業を活用して、保健センターに「子育て世代包括支援センター」を設置し、母子保健に係る職員を臨時採用するなど



## 助産師がアドバイス、ママサロンのチラシ



助産師による産後ケアに取り組む横瀬町の児童館内

## 医療費無料化の年齢枠拡大

**問** 18歳までの医療費無料化について、今が時と判断する。見解は。  
**答** 通学費助成事業を優先する。情報収集および検討を重ねる。

## まちづくりセンター



清流クラブ 富田 俊和

**問** 都市計画道路「桜木通線」と「永田通線」は、中心市街地の環状線であり、交通対策・防災減災対策の面からも早急に整備着手することを求める。

**答** 都市計画道路は、都市の基盤施設であり、計画的に整備をすることにより、中心市街地の活性化や防災・減災につながるなど、安心・安全なまちづくりに大きく寄与するものである。この2路線についても都市計画マスタープランの検証を行い、将来を見据えた計画作成に向け、準備を進める。

**問** 秩父の基本は緑と清流であり、訪れた方に優しいまちづくりのため、秩父神社を中心に街路樹を植栽してはどうか。

**答** 緑地の保全と緑化の推進は、まちづくりの大切な要素である。本町・中町地区についても、地元住民と協働により策定した計画に基づき緑化が進むと期待する。

**問** 秩父の美しい水道水を訪れた観光客に提供するよう、木陰をつくり、名水を使った蛇口を10か所程度、整備してはどうか。

**答** 今後、観光客が今以上に増えることが予想される中、秩父の水



道の駅ちちぶに設置されている「ちちぶの水」

◎測量成果・構造計算書・図面等の保存方法

は本当においておいしい水であり、安心して自由にいつでも飲めることをPRすることも必要であると考える。中心市街地への水道蛇口の設置については、検討する。  
**問** 街なかを散策する観光客のために、トイレの看板が目立つようにした方がよいと思うが。  
**答** トイレがどこにあるかは気になる事であり、遠くから見ても目立つ看板は利用する方に親切である。今後現状を調査し、検討する。

# 一般質問

## 終活の現状について



清流クラブ 木村 隆彦 (たかひろ)

**問** 終活とは人生の終わりに向け  
て準備することである。自分の終  
えんに不安を感じる人も多くなっ  
ている。そんな不安を解消する終  
活にどのような支援を行っている  
のか。

**答** 近年、市では地域医療講演会  
を3回開催し、397人が参加し  
ている。また、秩父圏域ケア連携  
事業の一つとして、「看取り」を  
テーマとした「ちぢぶいきあい  
フォーラム」を開催し、102  
人が受講した。今後、講演会の他、  
茶トレの普及、終活の一部として  
活用できる「私の療養手帳」を利  
用して地域ケア会議を通じて多く  
の市民に終活に対する理解を深め  
ていく。

**問** 「私の療養手帳」の利用状況は。  
**答** この手帳は療養情報の共有化  
と本人の視点・暮らしを生かした  
ツールとしてより質の高い在宅療  
養生活を実現するため発行された。  
現在は、1063人が利用してい  
る。

**問** 粕江市では独自のエンディ  
ングノートを活用しているが、市で  
の発行の考えは。  
**答** 粕江市で発行しているエン

ディングノート

ディングノートは、書きやすい工  
夫として記述の負担を減らすため  
のチェックボックスの活用や、必  
要に応じて加除できる内容となっ  
ていて、市内在住の概ね65歳以上  
の方に無料で配布している。

現在は、多くの自治体でエン  
ディングノートを発行している。  
今後、自分自身の人生の締めくく  
りをどのように選択するかを考え  
る方が増えてくると思う。他の自  
治体の取組みを充分研究し、早期  
の導入に向け、検討する。



東京都粕江市で活用されている  
エンディングノート

## 講演会等の障がい者への 対応



日本共産党秩父市議会議員団 出浦 章恵 (いづみあきえ)

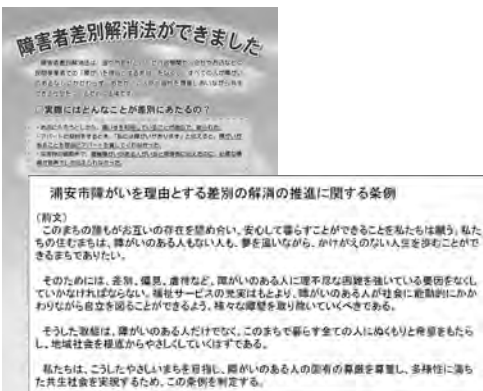
**問** 市役所本庁舎、市民会館への  
磁気ループの設置は。

**答** 本庁舎4階議場の傍聴席には、  
磁気ループを整備し、磁気コイル  
付き補聴器を使用している方に対  
応している。市民会館大ホールに  
は、赤外線方式による補聴支援シ  
ステムを整備した。赤外線レシー  
バーを使用することで補聴器を使  
用する方も使用しない方も利用で  
きる。市民会館のけやきフォーラ  
ムは、部屋を分割しての利用があ  
るため運用面に課題があり、設備  
は入っていない。今後、必要に応  
じて効果的な設備設置について検  
討する。

**問** 秩父市の手話通訳者育成の今  
後の見通しは。  
**答** 手話通訳者は、都道府県が認  
定する公的資格であり、県が実施  
する埼玉県手話通訳養成講習会を  
受講後、通訳者試験に合格した人  
が資格を得る。秩父圏域で27年度  
から取り組み始めた手話奉仕員養  
成講座は、埼玉県通訳者養成講習  
会の受講資格にあたる手話奉仕員  
の資格を養成するもの。28年度の  
手話奉仕員養成研修会では、秩父  
圏域内で37名が受講し、31名が奉

仕員の資格を取得した。27年度の  
修了者35名と合わせて秩父圏域で  
66名が資格を取得した。市として  
は、この事業を継続していきたいな  
が、県が2か所で開催する手話通  
訳者養成講習会を秩父地域でも開  
催するように要望し、秩父地域で  
手話通訳者が誕生できるように努め  
ていきたい。

**問** 市が開催する講演会等への要  
約筆記者の派遣は。  
**答** 担当する部署で可能な範囲で  
対応する。



障害者差別解消法のパンフレットと  
千葉県浦安市で制定された条例の前文

◎就学援助について